

いち
わたしの一押し

冬の省エネ “暖房編”



2 ■ 室温むらを減らす ■

エアコン+サーキュレーター”で節電と快適性の両立！

冷暖房に欠かせないエアコン。冬には電力消費量が一挙に増えるというご家庭におすすめしたいのが、サーキュレーターの併用です。

サーキュレーターは、扇風機と似ていますが、側面が覆われているため、風が真っ直ぐに遠くまで届いて空気を循環させ、部屋全体の温度を均一にする働きがあります。

冬場、エアコンの温度を上げて足下が温まらないという経験がおありかと思います。冷たい空気は下に、暖かい空気は上に停滞するためです。この時、サーキュレーターを回すと、天井近くの暖気が足下に移動し、心地よく過ごすことができます。

エアコンの設定温度を2℃位下げても体感温度は維持出来るといわれており、メンバーの実体験でもその通りでした。

サーキュレーターの消費電力は、エアコンに比べれば微々たるもの。エアコンの設定温度を下げた方が、節電効果はずっと大きくなります。

なお、扇風機でも上に向けて風を送れば若干ですが同様な効果が期待できるようです。(FG)



ご自宅の毎時、毎日、毎月の

電力消費量を電力購入会社のWebページ等で
確認してみましょう